

推薦作品	タイトル	推薦作品種別	作者名等	出版社	作品ジャンル名	推薦者権	推薦者名	推薦者所	推薦度	推薦コメント	当館所蔵
1	世界史を「移民」で読み解く	図書	玉木俊明著	NHK出版	歴史 / 歴史	教員	大場 静枝	国際	5	本書は、「移民＝移動する人々」を切り口に、世界史を読み解こうとする書物です。人類はるか昔から、様々な理由で移住を繰り返してきました。そして、人々は「移住した先で自らの持つ技術・文化などを伝え、社会そのものを新たに変貌させることに貢献」してきたのです。そうしてみると、世界史とは、いわば人類の移動の歴史と言ってもよいでしょう。近代ヨーロッパ経済史が専門である著者は、本書を通して、「文明の伝播」「ヨーロッパ文明の起源」「商業の民としてのバイキング」「大航海時代」「アルメニア人と産業革命」「スコットランド人の拡散」等のテーマで、人の移動とそれにともなって作られた商業ネットワークの歴史を語っています。そのため本書は、従来の政治史を中心とする歴史書とは少し趣を異にする歴史書ですが、語り口は平易で内容も明快ですので、世界史が好きな人にもそうでない人にも、読みやすい書物になっています。☒ ☒ (入学前知トラ推薦(国際)) ☒	有り
2	人間の条件	図書	五味川純平著	岩波書店	文学 / 日本文学	教員	田浪 亜央江	国際	5	本書をお勧めする理由はいろいろあります。まず私自身が大学受験後に本書を手に取り夢中になったおかげで、合格発表までの日々が瞬間に過ぎたのを思い出したこと(遠い昔の思い出です)。次に、昔(私の親の時代)ものすごく売れ、映画にもなった作品なので、全国の公立図書館には、ほぼ必ず蔵書があること。3つ目に、今のうちに長編の作品にチャレンジして欲しいこと(大人になると、なかなか時間が取れませんか!)。4つ目に、太平洋戦争に翻弄された一人の人間に焦点をあてながら、壮大な現代史が描かれているので、日本とアジアの関係など、現代世界を考える上でも有益な素材であること(つまりまあ、「勉強」にも役立つわけです)。5つ目に、受験勉強に区切りをつけた皆さんをちょっと挑発したいこと。ショックや、もしかしたら不快感も含め、いろいろな心の動きを体験して欲しいです(本の世界で触れることに、実害は伴いませんから)。☒ ☒ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
3	勉強の哲学: 来たるべきバカのために	図書	千葉雅也著	文藝春秋	総記 / 総記	教員	原 雅樹	国際	5	大学における学問というのは、清く正しい立派な社会人になるため、就職して健康的で安定した生活を手にするため、起業して経済的に成功し勝ち組になるため、あるいは友達や人脈を作るためにのみ存在するわけではありません。学問は、既成秩序に適応してうまくやっていけるようになるためだけに存在するのではないのです。学問はむしろ、既存の社会規範から自由になって別の仕方でも考え行動するように、人を促します。これは、真に学問することによって、世間一般からズレてゆく過程で次第に変態し、その結果、親類やこれまでの友人たちから「変人」扱いされ、「模範的社会人」になり損なうかもしれない、ということでもあります。だから、学問とは本来、既存の自己破壊を伴う恐ろしいものなのです。『勉強の哲学』は、未知の何かに出会い、未知の何かになるために、大学で勉強する勇気を与えてくれる本です。☒ ☒ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
4	バッタを倒しにアフリカへ	図書	前野ウルド浩太郎	光文社	自然科学 / 動物学	教員	目黒 紀夫	国際	5	「好きなこと、面白いと思うことを、とことん調べる。」「知りたいことを知るために、教室を飛び出して現場に飛び込む。」そんな風に、自分で考え、自分で選び、自由に研究をできることこそが、大学生の特権だと思う。ぼくが今、毎年のようにアフリカに行って、マサイの人たちと一緒に生活しながら調査をしているのも、大学生のときの興味がきっかけだ。アフリカについて知らなくても、バッタが好きでなくても、それでもこの本は楽しめるはずだ。大学における学びというもの、どれだけ自由でいいのかを、この本をつうじて感じて欲しい。☒ ☒ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
5	教育幻想: クールティーチャー宣言	図書	菅野仁	筑摩書房	社会科学 / 教育	教員	卜部 匡司	国際	5	本書は、教育や学校をめぐる問題を、非対称的コミュニケーション(上下関係など)問題を考慮しながら再検討しようとするものです。広島市立大学にはいずれの学部にも教職課程があり、学校の先生になるための教員免許が取得できます。もし教職免許の取得を考えているなら、この本を手にとってみてください。テレビドラマの金八先生をはじめ、GTOやヤンクミ(ごくせん)、ドラゴン桜などの影響もあって、教師に対して多くの幻想が抱かれています。ひょっとしたら、これらは「ありえない」幻想なのかもしれません。☒ (入学前知トラ推薦(国際))	有り

6	ロゼッタストーン解説	図書	レスリー・アト	新潮社	歴史 / アフリカ史	教員	岩井 千秋	国際	5	「ロゼッタストーン」って、聞いたことありませんか？ 高校の歴史が美術の教科書に載っていたかもしれませんがね。この本は、謎の古代エジプトの文字、ヒエログリフ解読に成功したジャン・フランソワ・シャンポリオ（1790～1832）の生涯と、様々な困難を乗り越え成功に至った経緯を知ることのできる歴史・冒険物語です。シャンポリオが生きた時代は、ナポレオンが活躍した時期でもあります。歴史、政治、そして言語学が重なりあったこの物語、わくわくドキドキさせてくれる言語の天才シャンポリオの冒険旅行に同行してみませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> (入学前知トラ推薦 (国際))	有り
7	自由と規律：イギリスの学校生活	図書	池田潔著	岩波書店	社会科学 / 教育	教員	青木 信之	国際	5	(入学前知トラ推薦 (国際)) <input checked="" type="checkbox"/> この本を最初に読んだのは、高校1年のときだった。この本から「ノブレス・オブリージ」という言葉を初めて学んだ。「貴族が高い身分に伴う義務を果たすこと」がその意であるが、なにごとにも多感であったその頃、自分は「高等教育を受けることのできる、恵まれた者が果たすべき義務」と読んだ。「ノブレス・オブリージ」は、今も自分の好きな言葉の一つである。本書はイギリスのパブリック・スクールについて書かれたものである。パブリックといっても、イギリスのそれは全寮制の私学である。著者自身、1920年代に、パブリック・スクールの一つであるリース校を卒業し、その後ケンブリッジ大学に進学している。著者が描く、淡々とした学校生活の中での、教師と生徒とのふれあい、卒業生が校長夫妻に感謝を示す儀式、また、教師に「舌を捻られ」ながら発音を矯正されたエピソードなど、一つ一つが心を打った。パブリック・スクールでは勉強や食事だけでなく、生活のすべてが厳格な規律のもとに管理され、生徒は文字通り「鐘にあけて鐘に暮れる」毎日過ごす。卒業生の多くがケンブリッジあるいはオックスフォード大学に進学するが、大学に進学し自由を享受する前に、不自由な環境で徹底した規律を叩き込まれるのである。以前、朝日新聞で、ハリー・ポッター効果により、全寮制のパブリック・スクールが流行しているという記事を見かけた。池田氏が在籍した当時とは、食事などもまったく様変わりしているとか。しかし、規律を基に自由を考えさせる校風は健在だそうである。700年以上の歴史をもつパブリック・スクールの教育は、現在にもさまざまな示唆を与えてくれる。 <input checked="" type="checkbox"/>	有り
8	Dead Poets Society (今を生きる)	図書	Peter Weir	Touchstone Pictures	文学 / 英米文学	教員	マイケル ゴー	国際	5	It is a coming-of-age story, which has a long literary (and cinematic) tradition, set in an American boarding school in the late 1950s. It may be interesting to students since they are roughly the same age as the high school student characters in the film. It also directly relates to British & American literature since it introduces several key British and American writers. <input checked="" type="checkbox"/> (入学前知トラ推薦 (国際))	有り
9	About a boy	図書	Nick Hornby	Pearson Education	言語 / 言語	教員	マイケル ゴー	国際	5	It is an adaption of a 1998 novel by the British writer, Nick Hornby. It follows the novel very well, which portrays the unlikely friendship between an adult man in his 30s and an adolescent boy being raised by a single-mother. It deals with several serious social issues (including single-parent families, bullying, suicide) in a positive way. It also explores the impact of popular culture (music especially) on society and identity. <input checked="" type="checkbox"/> (入学前知トラ推薦 (国際))	なし
10	銀河英雄伝説	図書	田中芳樹著	東京創元社	文学 / 日本文学	教員	横山 知幸	国際	5	もはや古典と言っていいようなスペースオペラだが、2019年には最初の部分を基にしたリメイク版のアニメが「銀河英雄伝説 Die Neue These」として劇場公開され、これは2020年にはNHK Eテレでも放送されており、原作の小説は現在も多くの人に愛されている。物語は、遠い未来の銀河系における人類の歴史を、ラインハルトとヤンという二人の人物を中心に描いている。架空戦記のような雰囲気のある物語であり、人間の社会を自分なりに考えていく手がかりになるかもしれないし、何より人間の物語として非常に面白い。とりあえず、最初の二巻くらいを読んでみるといいかもしれない。戦争を描くので多少残酷な場面も出てくる点には気をつけよう。 <input checked="" type="checkbox"/> (入学前知トラ推薦 (国際))	有り

11	経済学を学ぶ	図書	岩田規久男著	筑摩書房	社会科学 / 経済	教員	高久 賢也	国際	5	本書は経済学についての入門書である。著者の言葉を引用すれば、経済学とは、「私たちの社会において、さまざまな経済活動がどのように営まれ、その営まれた結果が私たちの生活にどのような影響を及ぼしているか、そして、私たちの生活を改善するにはどうしたらよいかといったことを研究する学問」である。本書の中で、著者は、現実の経済現象と絡めて、経済学の考え方を論理的に説明している。経済学は難しいイメージがあるが、著者の説明は大変わかりやすく、経済学の考え方が自然と頭に入ってくる。教養として経済学を学んでみたいと思う人におすすめの一冊である。☒ ☒ (入学前知トラ推薦 (国際))	有り
12	アリエリー教授の「行動経済学」入門	図書	ダン・アリエリ	早川書房	社会科学 / 経済	教員	高橋 広雅	国際	5	伝統的な経済学において、個人は合理的で利己的な人間と仮定します。しかし、現実には人間はときに非合理的な行動をとり、また他人を思いやるのが出来ます。行動経済学は、そのような非合理性や利他性に法則性を見つけ説明する学問です。著者のダン・アリエリー氏はこの分野の第一人者であり、また多くの一般読者向けの著書を執筆しています。これらの著書はいずれもとても面白く興味深い内容です。本書は其中でも特に読みやすく高校生でも十分楽しめ、かつ学ぶことの出来る本です。☒ ☒ (入学前知トラ推薦 (国際))	有り
13	図説ロシアの歴史	図書	栗生沢猛夫著	河出書房新社	歴史 / ヨーロッパ史、西洋史	教員	斎藤 祥平	国際	5	しばしば「近くて遠い国」と評されるロシア。広大な土地に無数の民族が居住するロシアでは、革命や専制政治が繰り返されてきました。そうしたロシアの歴史的な特徴が古代から現代に至る過程でどのように形成されたのかを理解することができます。ロシアに限らず、世界史が好きな方にも推薦します。☒ ☒ (入学前知トラ推薦 (国際))	有り
14	社会学入門	図書	見田宗介	岩波新書	社会科学 / 社会科学	教員	湯浅 正恵	国際	5	私は、高校にはない社会学という科目を教えています。この本は私の大好きな社会学の本です。2006年に出版され、それから世界は大きく変わりましたが、それでも私たちが生きる日本社会を考えるうえで多くのヒントを与えてくれます。それだけではありません。自分のほんとうに切実な問題に取り組み、手放さない。困難ではありますが、あなたにとって、かけがえのないプロジェクトを応援する一冊でもあります。全部理解するのは難しいと思いますが、これまでとは異なる大学での学びを感じる一冊になればと思います。☒ ☒ (入学前知トラ推薦 (国際))	有り
15	夏子の酒	図書	尾瀬あきら著	講談社	芸術、美術 / 絵画、書道	教員	山根 史博	国際	5	1988年から1991年にかけて週刊誌モーニングに掲載された漫画作品。地方の小さな蔵元の娘・夏子が亡き兄から託された幻の酒米「龍錦」を育て、純米酒造りに挑む姿を描いたもの。夏子と仲間たちの苦悩と奮闘を通して、農業に依存した米作りから抜け出せない日本の農業、並びに、本来の日本酒である純米酒ではなく、大量の醸造アルコールを添加したアル添酒造りが横行する酒造業界の構造的問題を知ることができる。同時に、それらに立ち向かい、農業・酒造業界の未来を切り開こうとする夏子たちの姿や志から、これからの社会を担う高校生に何かを感じ取ってほしい。なお、この作品の前日譚である蔵元に嫁いだ夏子の祖母・奈津の物語『奈津の蔵』では、蔵元という家柄における厳しい家父長制、酒蔵への女人禁制、農村における身分的・経済的格差など、戦前・戦中の日本における様々な社会問題が描かれており、こちらも併せてお勧めしたい。☒ ☒ (入学前知トラ推薦 (国際))	なし

16	死ぬほど読書	図書	丹羽宇一郎著	幻冬舎	総記 / 図書館・図書館学	教員	山口 光明	国際	5	人は読書によって、いろいろな事を教わるだけでなく、自分ならどうするだろうとかを読みながら考える事ができる。そういう知的な好奇心をかき立ててくれる読書は心地の良い趣味とも言える。☑ 著者は約4000億円の不良債権を抱える会社(伊藤忠商事)を立て直した後、中国大使を勤めた人であるが、日本と中国の間で領土問題が感情論で語られ、中国国内で日本企業排斥運動が起こった際の過激なデモや暴動を収拾しようとするバランス感覚や正しいと思ったことは相手が誰であろうとはっきり言う姿勢には共感した事がある。☑ この筆者にとって教養のある人とは、「自分が知らないということを知っている」人であり、「相手の立場に立つてものごとが考えられる」人であるという。☑ その教養は「読書」と「人との相互の関係」と「仕事」とで磨かれ、人が生きている上で大事なことは、読書と人間関係と仕事から生まれる人間に対する理解であると言い切るこの本を推薦します。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際)) ☑	有り
17	疫病と世界史	図書	ウィリアム・H	中央公論新社	自然科学 / 医学、薬学	教員	倉科 一希	国際	5	病気と人間集団の関係に焦点を当てた歴史研究としてはもはや古典であるが、現在の新型コロナ流行を冷静に検討する上での示唆に富んでいる。また、本書は特定の国や地域に焦点を当ててではなく、むしろさまざまな地域の相互関係に注目する「世界史」(現在ならばグローバル史と呼ぶべきか)としても古典になっている。大部でいろいろな事例を取り上げるためにわかりづらい点もあるかと思うが、だからこそこの時期に手に取るべき書籍ではないか。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
18	南海トラフ巨大地震：歴史・科学・社会	図書	石橋克彦著	岩波書店	自然科学 / 地球科学、地学	教員	山口 えり	国際	5	本書は、将来に相当の確度で発生するであろう南海トラフ地震について、歴史学・地震学・社会経済システム論という三つの領域から論じた入門書です。まず、第一章では、歴史を遡るように、南海トラフ地震のもつ特徴的な現象の解説がされます。次に、第二章では、南海トラフ地震の発生機構であるプレートテクトニクスの概論や、地震・津波現象の最先端の研究について、自然科学に特に詳しくなくても理解できるように説明されます。そして、第三章では、原発とリニア中央幹線を具体例に、南海トラフ地震が超広域複合大震災の引き金となることを警告します。過去と現在と未来という観点から、南海トラフ巨大地震について解説した本書を通読し、自分で変えることのできる未来について考えてみる機会としてみてはいかがでしょうか。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
19	歴史戦と思想戦：歴史問題の読み解き方	図書	山崎雅弘著	集英社	歴史 / 日本史	教員	金 栄鎬	国際	5	国際政治・国内政治における歴史問題は冷戦後に高まったグローバルな重要問題の一つですが、同時に地域・国家・社会・集団のアイデンティティに関係する難しい一面を持っています。とはいえ、「人により見方はさまざま」というだけでは社会科学の出る幕はありませんし、自分の頭で考える役には立ちません。本書は、日本と近隣諸国との歴史問題について、数多くのフェイク情報のカラクリを解き明かしながら、「事実」と「論理」をもって説明しています。そのことによって、「歴史との向き合い方」で「名誉」や「誇り」とは何かを考え直す手がかりを示していると思います。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
20	感染症の世界史	図書	石弘之 [著]	KADOKAWA	自然科学 / 医学、薬学	教員	金谷 信子	国際	5	感染症は有史以来、人や動物を介して世界中に広がり、繰り返し惨禍をもたらしてきた。その背後には、私たちが当たり前で享受している社会を培ってきた文明や経済の発展そして戦争や環境破壊など、多様でグローバルな課題が絡み合っている。こうした感染症と人間の歩みを歴史的・地理的な視点から俯瞰的に論じている。グローバル化し続けてきた現代社会の光と影を、感染症という断面を通して、知り学び考え直すことができる一冊である。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り



21	私の仕事：国連難民高等弁務官の10年と平和の構築	図書	緒方貞子著	朝日新聞出版	社会科学 / 社会	教員	古澤 嘉朗	国際	5	国連難民高等弁務官や国際協力機構理事長、人間の安全保障委員会共同議長、アフガニスタン復興支援国際会議共同議長といった要職に就き、まさに第一線で世界の難局に取り組まれた著者。収録されているエッセイ、インタビューなどから著者がどう判断・対応したのか垣間みることができます。また、巻末には「世界へ出ていく若者たちへ」も収録されています。私（古澤）も学部生の時に読みました。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
22	夏の花：小説集	図書	原民喜作	岩波書店	文学 / 日本文学	教員	柿木 伸之	国際	5	原民喜（1905?1951）は、広島に生まれ、東京で作家、詩人として活動していましたが、妻の死後、疎開を兼ねて帰省していた幟町の実家で被爆しました。「夏の花」は、その体験を克明に綴った記録にもとづく小説で、原爆に遭うとはどういうことか、それによって人が、街がどのように変貌したかを、静かな、しかし強い言葉で読み手に伝えます。被爆を伝える最初期の文学作品であると同時に、原爆とは何かを考える際に最初に読まれるべき一篇であり続けています。作者の生涯については、梯久美子『原民喜——死と愛と孤独の肖像』（岩波新書、2018年）を読んでみてください。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
23	太陽の棘	図書	原田マハ	文藝春秋	芸術、美術 / 芸術、美術	教員	大庭 千恵子	国際	4	20年近くキュレーターとして美術関係の仕事に携わった後、沖縄を描いて作家デビューした原田マハ。どの本も読んで面白いのですが、中でもこの『太陽の棘』については、彼女自身が「書かなければいけない真実の物語」だったと評しています。舞台は、1948年の沖縄。24歳で沖縄米軍基地に派遣された精神科医スタインパーク博士は、ニシムイ美術村に「出会う」。その史実を踏まえ、原田マハは、「アート」を通じて第二次世界大戦直後の沖縄の状況をどのように描き出そうとしているのでしょうか。いろんな立場から、いろんな読み方ができる本です。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際)) ☑	有り
24	人間そっくり	図書	安部公房	新潮社	文学 / 文学	教員	寺田 英子	国際	5	著者をモデルにしたらしい、「こんにちは火星人」というラジオ番組を担当する脚本家の自宅に、セールスマンのような風体の男が訪ねてくる。「火星協会土地分譲促進課 田中一郎」と書かれた名刺を堂々と差し出し、怪しい男はじつによくしゃべる。火星の土地を斡旋したり、彼をモデルにした小説を書けと脚本家にせまったり、巧みな話術に絡み取られて、何が現実で、何がフィクションなのか、脚本家は次第に混乱していきます。フランツ・カフカが描く不条理劇のような、ちょっと変でかなり困った心理状態を深掘りするSF小説をお楽しみ下さい。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
25	絶望の裁判所	図書	瀬木比呂志著	講談社	社会科学 / 法律	教員	寺井 里沙	国際	5	裁判官であった筆者がなぜ日本の裁判制度に「絶望」したのか。大学に入学すると、自分が思っていた世界と現実の世界との間にはかなり隔たりがあることを知ります。高校生の皆さんには少し難しい内容かもしれませんが、日本の裁判制度に対して疑問を持つきっかけになる本です。筆者の表現には主観的なものが多く含まれていますが、裁判官であった筆者が日本の裁判制度に立ち向かう姿は、ノンフィクションの物語としても多くの刺激を与えてくれます。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り
26	コーヒーが廻り世界史が廻る：近代市民社会の黒い血液	図書	白井隆一郎著	中央公論社	社会科学 / 風俗習慣、民俗学、民族学記	教員	武田 悠	国際	5	東アフリカを原産地とするコーヒーが、いかにしてアラブを経てヨーロッパへと普及し、やがて世界各地で飲み物として親しまれるようになったかを描いたコンパクトな新書。脱線が多く、体系的ではなく、人生に役立つ知識もさしてなく、読者に誤解をさせるような独断的な記述もある。しかしコーヒーという身近なものから世界史全体を眺めるユーモアに溢れた文章は、歴史について考えることの楽しさを教えてくれる。☑ ☑ (入学前知トラ推薦(国際))	有り

27	異国トーキョー漂流記	図書	高野秀行著	集英社	社会科学 / 経済	教員	田川 玄	国際	5	<p>著者は「誰も行かないところへ行き、誰もやらないことをやり、それを面白おかしく書く」稀代の「辺境作家」が、東京での外国人との出会いを描いたエッセー集です。盲目のスーダン人やペルーからの「日系人」など様々な外国人を理解することを通して、それまで気がつかなかった著者自身のものの見方・感じ方があらわになり、そして変化していく様子が感性豊かに描かれています。研究者の下手なテキストよりも、よほど他者を理解するということがどういうことなのかを教えてくださいますが、それよりも何よりも、読んでいてとても楽しい。☑</p> <p>☑ (入学前知トラ推薦 (国際))</p>	有り
28	ハンドブック経営学	図書	神戸大学経済経済学	ミネルヴァ書 房	社会科学 / 経済	教員	井手吉 成佳	国際	5	<p>ビジネスにおける経営・マネジメントにはさまざまな分野が含まれています。この書籍では、そういったさまざまな分野がどのようなものであるのかについて書かれています。この書籍を読破することで、大学で学ぶ経営学がどのような分野の集合体であるのか、その全体像を想像することができるようになってほしいです。それに加えて、多数ある分野のなかから特に興味を引く分野を見つけることができたならば、入学してからはその分野に関連した授業を履修してみたいかでしょうか。☑</p> <p>☑ (入学前知トラ推薦 (国際))</p>	有り
29	学問のすすめ：現代語訳	図書	福澤諭吉著、	筑摩書房	社会科学 / 教育	教員	板谷 大世	国際	5	<p>「全ての人は平等に創造された(all men are created equal)」とはアメリカ合衆国の独立宣言の中の一文ですが、これを「天は人の上に人を作らず、人の下に人を作らず」と訳したのが本書の著者の福澤諭吉です。</p> <p>本書は開国期を迎えた日本人に西欧の考え方を分かり易く解説し、日本人に対して旧来のマインドセットの転換を迫るものです。福澤の時代から100年以上経った今、日本人の考え方は変わったのでしょうか。本書を読むことで、当時と変わった日本人、変わらない日本人を再発見することができます。</p> <p>また本書は冒頭に記したように西欧の新しい考え方を、当時の日本人に分かり易い表現で伝えようと努力しています。また、他人に自分の考え方を伝える際にはどういった点に注意するべきか、つまりプレゼンテーション能力を向上させるためには何をすべきかなどにも言及しており、単なる西欧事情の紹介にとどまらない点が本書が古典として読み継がれている理由でしょう。</p> <p>(入学前知トラ推薦 (国際))</p>	有り
30	『中国人のこころーことばからみる思考と感覚』	図書	小野秀樹	集英社新書	言語 / 中国語	教員	藤原 優美	国際		<p>現在グローバル化が進み、「一衣帯水」の隣国である中国は、日本への観光客や留学生数も激増しています。しかし、中国人と日々の生活における接点が増える一方で、様々なディスコミュニケーションなども少なくありません。この本は、「言語」を切り口にして、日本との比較を行いながら中国人に特有の思考様式や価値観について分析・紹介した、思わず笑える知識が満載のユーモア溢れる言語文化論です。ぜひ読んでみてください。</p> <p>(入学前知トラ推薦 (国際))</p>	有り
31	『英語ネイティブ脳みそのつくりかた』	図書	白川寧々	大和書房	言語 / 英語	教員	太田 育子	国際		<p>合格おめでとうございます。アフター・コロナ文明では、オンラインと英語（とりあえず）で、いつでも誰とでも繋がることができます。高校では決して味わえなかったもっともっと自由で楽しい世界が待っています。さあ、PCの前で、あなたはなにをどのように語りますか？ 大学に入れば、興味ある授業をまじめに受講すれば、いつの間にかそれができるようになる・・・と信じていますか？ それは完全な勘違い！です。「なりたい自分のビジョン」をいまずぐに作りましょう。そして毎日、やることすべてをそのビジョンに向かって、自分で組み立てて行かなければ、決して「なりたい自分」にはたどり着きません。でも大丈夫、この本がそのやり方を、楽しく教えてください。試し読みはこちら⇒ <a href="https://www.nenemiso.com/">https://www.nenemiso.com/</a> GOOD LUCK !!!</p> <p>(入学前知トラ推薦 (国際))</p>	有り

32	『憎しみに抗って—不純なものへの賛歌』	図書	カロリン・エムケ	みすず書房	社会科学 / 政治	教員	ヴェール, ウルリケ	国際	<p>社会の多様性への認識を深め、「ジェンダー」「セクシュアリティ」「民族」「人種」「文化」などにおいて「自分たち」と「違う」とされる人々への差別の心理的・社会的・政治的なメカニズムを理解し、誰もが尊厳をもって生きのびられる社会の条件を考えたい方にこの本をおすすめします。著者のカロリン・エムケが「『憎しみに立ち向かうただ一つの方法』としているものは、まさに国際学部での勉強を通じてみなさんに身につけてほしい姿勢です。つまり、「正確に観察すること、差異を明確にし〔人を分類し、レッテルを貼ることをせず〕、自分を疑うのを決してやめないこと。」（本書, p. 15より）</p> <p>（入学前知トラ推薦（国際））</p>	有り
33	『コンビニ外国人』	図書	芹澤健介	新潮新書	社会科学 / 労働	教員	飯島 典子	国際	<p>今やコンビニに行けば外国人店員を見かけない事の方が稀だろう。2016年には外国人労働者の数が100万人を超え、その内4万人以上がコンビニで働いている。彼（女）らはなぜ、より時給のよい製造業ではなく、コンビニで働くのか。またその殆どが留学生である。学業とアルバイトは両立できているのか。本書からは来日の背景として乱立して玉石混淆となっている日本語学校の実情も垣間見える。また夏期におけるコンビニの仕事を「日本語研修」と見なす海外の大学もあるため、もはやコンビニでの仕事は単に外国人アルバイトの範疇にとどまらない。コンビニアルバイト店員と外国人。両者の関係からは、国際政治、公共政策、多文化共生、言語コミュニケーション、国際ビジネスのいずれか（その全て）に関心ある読者が、実に多様な角度から、いかようにも興味を持てるテーマが宝の山のように埋もれているといっても過言ではない。</p> <p>（入学前知トラ推薦（国際））</p>	有り